

新型コロナウイルス感染症に関するアンケート（令和４年６月）

- 対象施設：

一般社団法人 茨城県老人福祉施設協議会会員施設（入所系施設）

養護老人ホーム、盲老人ホーム、特別養護老人ホーム、グループホーム、軽費・ケアハウス、老健

計 296 施設

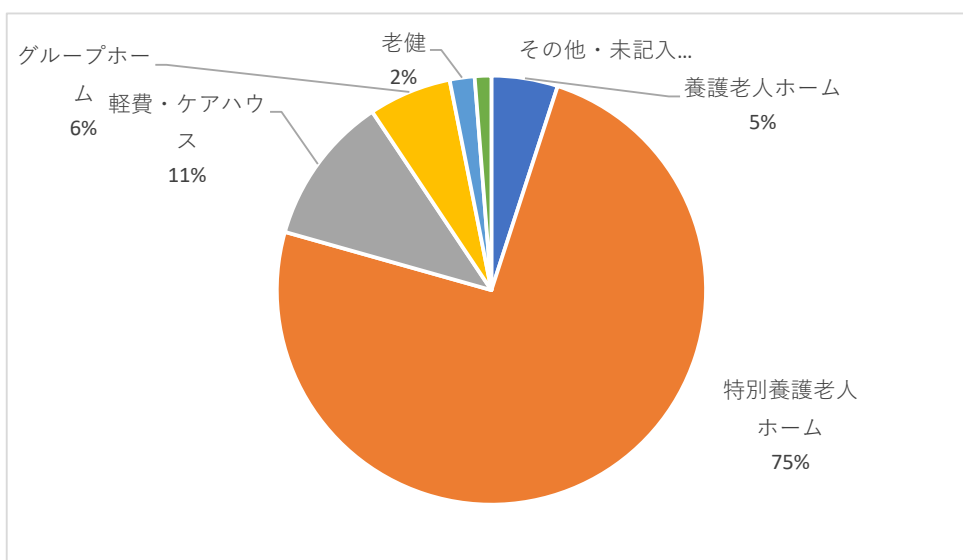
- 回答基準日：令和４年６月６日（月）

- 回答期間：令和４年６月６日（月）～６月１７日（金）

- 回答施設内訳：

養護老人ホーム	特別養護老人ホーム	軽費・ケアハウス	グループホーム	老健	その他・未記入	計
8	119	18	10	3	2	160

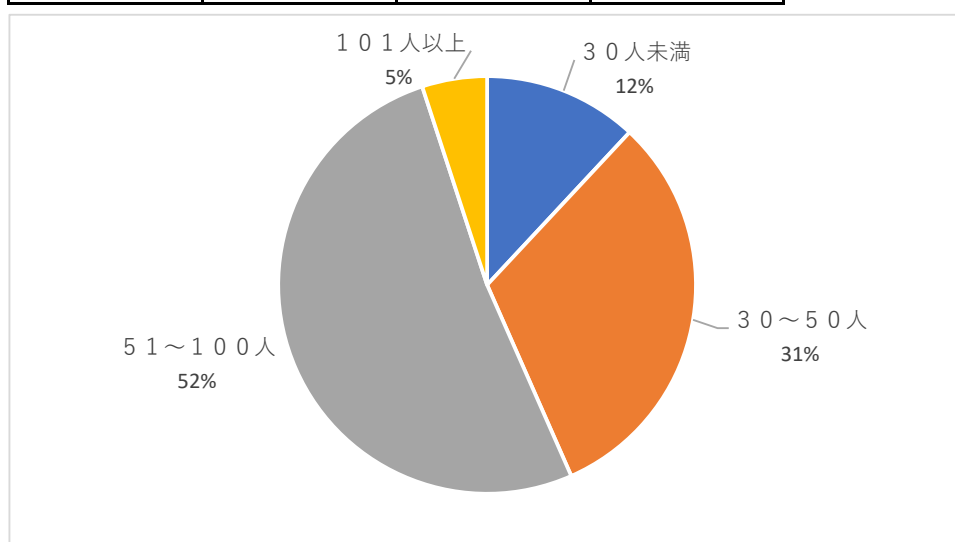
その他：盲老人ホーム



- 回答率： 54%

- 回答施設規模施設規模（入所者数）：

30人未満	30～50人	51～100人	101人以上
19	50	82	8

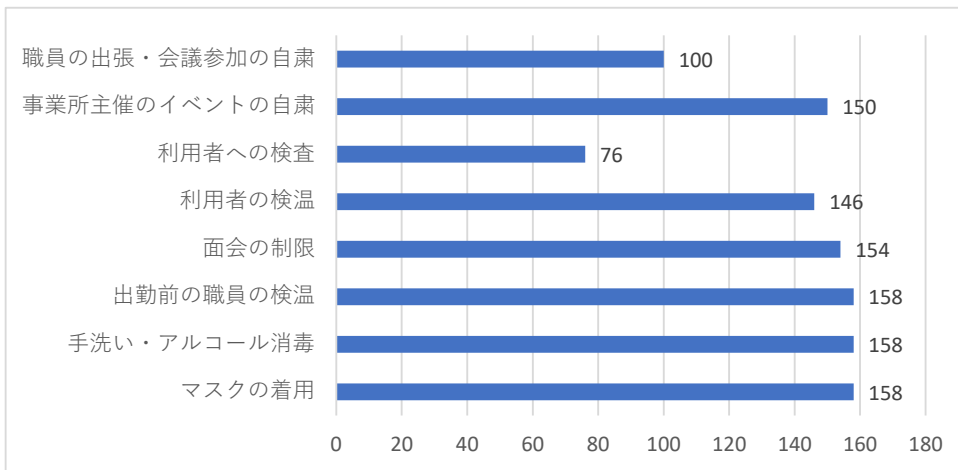


1. 施設における対策について

①実施している感染症対策を選択してください。 ※複数回答可

マスクの着用	手洗い・アルコール消毒	出勤前の職員の検温	面会の制限
158	158	158	154
利用者の検温	利用者への検査	事業所主催のイベントの自粛	職員の出張・会議参加の自粛
146	76	150	100

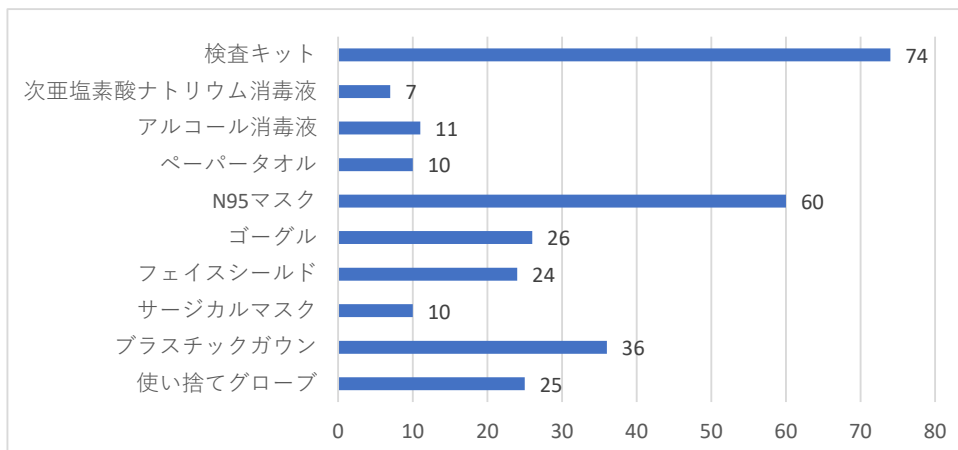
その他：入居者の外出自粛、職員の移動制限（県外）、職員自身の体調チェック、
 出入り業者等の検温と来所記録、利用者への検査は入所時PCR検査、
 退勤前の職員の検温



②貴施設の規模における1週間分の数量を基準とした場合、常備数が不足している衛生資材について選択してください。 ※複数回答可

使い捨てグローブ	プラスチックガウン	サージカルマスク	フェイスシールド	ゴーグル
25	36	10	24	26
N95マスク	ペーパータオル	アルコール消毒液	次亜塩素酸ナトリウム消毒液	検査キット
60	10	11	7	74

その他：パルスオキシメーター



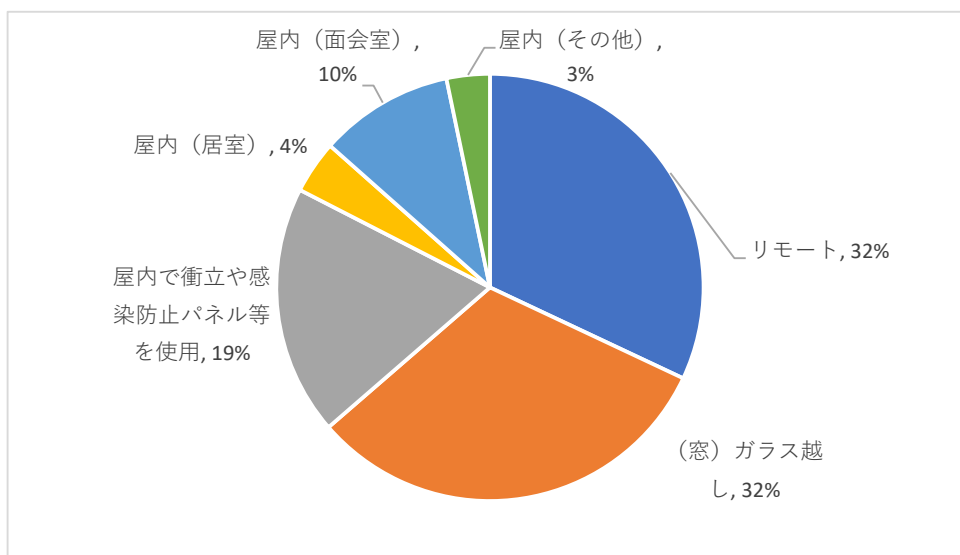
2. 面会について

①現在行っているの面会方法について選択してください。（看取り等特別な事由時を除く）

※複数回答可

リモート	(窓) ガラス越し	屋内で衝立や感染防止パネル等を使用	屋内 (居室)	屋内 (面会室)	屋内 (その他)
88	87	52	11	28	9

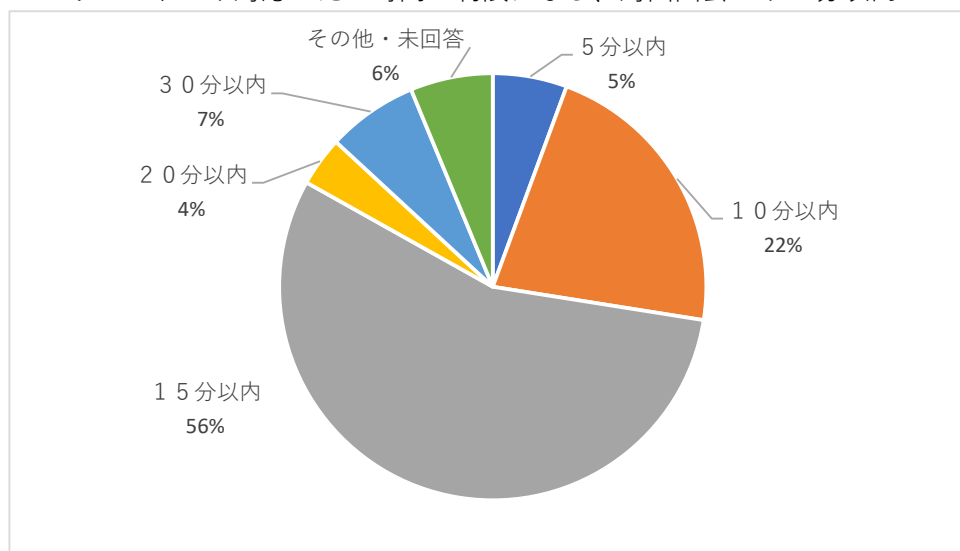
その他：ラウンジ、外部からアクセスできる「交流スペース」、玄関、玄関前ロビー、
玄関空きスペース玄関風除室、娛樂室、ホール、
換気が十分に行え面会者が他の入所者と接触しないですむ所、屋外、多目的室、
中止、現在は行っていない、現在行っていないが6/20から室内で感染防止対策をとり実施予定



②現在の1回あたりの面会時間について選択してください。（看取り等特別な事由時を除く）

5分以内	10分以内	15分以内	20分以内	30分以内	その他・未回答
9	35	89	6	11	10

その他：面会室が1ヶ所なので、基本15分。他に待っている人がいなければ30分まで延長可、
窓越し面会であれば特に時間制限は設けていない、制限なし、
リモートのみ対応のため時間の制限はなし、対面面会のみ15分以内



③ 質問2－①（面会時の方法）において、工夫している点等について記入してください。

- ・ 同居人に濃厚接触者がいないか。最大1週間に一度の面会。
- ・ 一時間毎に一組位の予約で制限。面会者の体調チェック、聞き取り。サージカルマスク・フェイスシールドの着用。飲食禁止等。
- ・ コロナワクチン3回接種済みで、県内のご家族2名まで
- ・ 県外からの面会は、事前にPCRまたは抗原検査陰性を確認。
- ・ コロナワクチン3回接種済みかの確認、面会者の体調確認
- ・ 窓越し面会の実施、トランシーバーを使用して声が聞こえる環境を提供
- ・ 18歳以上の親族に限る
- ・ 面会は要予約。ついで越し面会は時期を見て案内 2週間以内に感染者、接触者にあたらない、風邪症状のない方3名まで可。
- ・ コロナワクチン接種証明書の確認と、検温、マスク着用、アルコール消毒を行っていただくようお願いしています。また、ワクチン接種ができない方は玄関先でリモート面会をしていただいています。
- ・ 予約制でアクリル板越しに面会している
- ・ 通所利用者と合わないような時間帯の予約制に限る
- ・ 最近の健康状態、リスクの高いところへ行ったかなどの問診票に回答してもらう
- ・ ワクチン接種3回済のみ可
- ・ LINE等のビデオ通話を活用したオンライン面会（予約制）
- ・ 飲食禁止
- ・ キーパーソンに限り、事前に予約を頂いて1組ずつ
- ・ 窓越し面会の際、家族に家族自身が使った椅子等の消毒をしてもらっています。
- ・ ガラス越しの為、声が聞こえにくいので、施設の携帯電話を使用し会話して頂く
- ・ 人数制限、時間制限、面会中の飲食禁止
- ・ 県内在住にかぎる
- ・ コロナワクチンを3回目まで済んでいる方に限っています
- ・ コロナワクチン3回接種の方に限る
- ・ 距離を保ち 飲食禁止 施設トイレ利用禁止 できるだけ屋外で
- ・ ワクチン3回接種済みである、又は面会日の3日以内に抗原検査等で陰性が確認されている
- ・ 窓越しで制限している
- ・ 検温や健康チェックシートによる面会者の健康状態確認
- ・ 事前予約制、来所者の検温
- ・ 携帯端末でも可能なラインを利用した面会
- ・ マスクtoマスクであれば窓越しではなく、網戸越しでの面会をしている。
- ・ 基本、面会者は1名をお願いしています。
- ・ 1回の面会は3名以内。飲食禁止。中学生以下の面会はお断りしている。
- ・ ワクチン接種証明書の提示、面会同意書もいただいている。
- ・ コロナワクチン3回接種済時に限る
- ・ なるべく居室での面会を制限する。
- ・ コロナワクチン3回接種orPCR検査・抗原検査の陰性確認時に限る
- ・ 入居者様の安全を保つため、現在は直接対面はさせない。
- ・ 来所持の体調確認（検温等）

- ・ 1 入居者様 1 回/週
- ・ ルールの説明や予約制の導入、健康チェックシートの記入
- ・ ワクチン3回接種、2名まで。
- ・ 一度に来られる人数の制限
- ・ 玄関口において、1.5m先に、引き戸があるのでオープンして、シールドの透明カーテンを設置し、対面に透明カーテンから1.5mのところに入居者に座っていただく。玄関もオープン状態。
- ・ ワクチン接種していない場合はN95マスク着用、感染状況に応じてレベル分けしている
- ・ ワクチン接種証明の提示を条件としている ない場合は1階談話コーナーまで
- ・ 県外の方はご遠慮いただき、個別に電話をおつなぎしています。
- ・ 対面式面会者条件は、ワクチン接種3回（2回目の接種時期によっては2回でも可）・2名まで。その他はリモート面会。
- ・ 声が通らないのでホワイトボードを利用している
- ・ 原則2名まで ワクチン3回接種済者
- ・ 町内のワクチン予防接種3回接種済みの方
- ・ 携帯等を使用し聞き取りやすいように工夫している
- ・ 面会者の検温、健康チェック、フェイスシールド着用、消毒
- ・ ワクチン3回終了家族のみで、以外はリモート
- ・ ガラス越し面会の前に、検温、体調チェック、手指消毒、マスク着用をお願いしている。
2名/午前 3名/午後 と、人数の制限をしている。
- ・ 家族の声が利用者に聞こえづらい場合は、電話を使用して顔を見ながら通話する又は、職員が間に入って、聞こえない部分を利用者に伝える。
- ・ 対応に人を取られるので人数制限をしている
- ・ まだ基本禁止しております
- ・ いまのところは事前予約制での面会としています。
- ・ ひとりひとりのご入居者様の日々の様子が分かる写真とコメントを記入したおたよりを毎月ご家族様宛に郵送している。
- ・ 茨城県内在住の親族のみ面会可能
- ・ 面会の人数を制限しています
- ・ 県外の訪問者の面会は原則禁止
- ・ 事前予約制により、スムーズに対応できるよう配慮している。
- ・ コロナワクチン3回接種
- ・ リモート面会15分以内
- ・ コロナワクチン接種証明書を確認
- ・ 面会前の体調確認、感染者との接触有無確認など行っている。
- ・ 面会者については屋外となります。
- ・ 前日までに電話予約、親族2名様まで
- ・ 面会は2名迄、15分以内、入室は家族のみ、
- ・ ガラス越しでも話ができるように携帯電話を使用している。
- ・ ガラス越しの面会は、双方に施設の携帯電話またはタブレットによる音声通話をしている
- ・ ガラスを隔てているので聞こえづらい時は、職員が間に入りコミュニケーションの補助をしている
- ・ 家族に利用者用と家族用の電話2台を用意してもらい、その電話にて会話をしてもらいます。
- ・ 1回3人以内、12歳以下不可、マスク着用

- ・ 隣接する建物で、換気した状態で面会の場を提供しています。
- ・ 面会者の検温・ワクチン接種確認
- ・ 1回15分の制限 面会者は2名まで マスク着用 居室の換気
1人の利用者につき、1週間に1回の制限付き 利用者に触る行為はNG
- ・ zoom設定のサポート
- ・ 面会者希望者はコロナワクチン接種済みの方のみ、未接種の方はご遠慮頂てる。
- ・ 体調の確認、記録。面会時の体温測定。
- ・ ご家族様が入居者様に直接触れないように、また、感染防止パネルが設置されている為、コミュニケーションがとれるように介護職員がそばについている。
- ・ 面会時来所する人数の制限（2～3名）の実施・面会時間の予約
- ・ 3回接種済証の確認、人数制限（2名まで）
- ・ 面会者の健康チェック、面会者の周囲で陽性者がいないか、面会者自身が濃厚接種者ではないか確認している。
- ・ 1日の面会を4家族まで、および時間が重ならないようにに制限している。（対応が困難な為）
- ・ 新型コロナに関するチェック表の記入をお願いしています。
- ・ コロナワクチン3回接種済の方
- ・ 電話を利用し、会話してもらう
- ・ ワクチン3回接種済に限る、家族限定、マスク着用、飲食禁止、換気をする、大人のみ
- ・ 地域の感染状況に応じて室内フィルム越しの対応もあり
- ・ 面会前、予約時に市外県外の方の制限並びに3回目以上の接種を確認。
- ・ 館内立ち入り時に検温・消毒の実施。遠方の方に関しては行動歴の確認。飲食禁止、マスク着用
- ・ 面会者の1週間の体温・体調確認。身近に感染者の有無確認
- ・ ワクチン接種3回接種及び検温
- ・ 1日4組 事前予約制
- ・ 面会日から5日前までの体温などを記入した問診票の提出
- ・ 屋外と屋内の音声が一か所に聞こえるように、施設のスマホとタブレットをLINEでスピーカー接続している。
- ・ 相手の検温など体調確認 距離等
- ・ 事前予約、1週間前からの体調確認、当日の検温、身近に感染者の有無等。
- ・ コロナウイルスワクチン接種回数確認 検温
- ・ コロナワクチン3回接種済または陰性証明持参で2名以内。1日3組まで。

④看取り等対象者の面会方法についてご記入ください。

- ・ 居室でも会えるようにしている。
- ・ 看取りの入居者様については、ご家族様の居室内での面会を可としている。
- ・ 居室内面会。体調管理、人数制限、時間の制限あり。併用してリモートでも対応。
- ・ 5分以内で居室内で直接面会
- ・ 一回につき2名まで、居室面会
- ・ 直接お部屋にて面会、面会者の体調確認、時間や人数制限、ガウンなど着用の上実施
- ・ 検温、マスク着用、アルコール消毒（玄関、居室入り口）、居室にて面会
- ・ マスク着用・検温し短時間の面会を行っている
- ・ 1回の面会人数を制限し対応
- ・ 居室で短時間の面会

- ・ 主治医の説明時に面会を実施。身元引受人同居家族のみ面会可能。
- ・ 外から直接居室にアクセスして居室内で実施
- ・ 体調確認、濃厚接触などの確認、同時に入室は3名まで。他の方と接触が無いように入室。
- ・ 一度に二人までと限定したうえで、職員立会いの下、居室にて面会していただいている。
- ・ 予約制アクリル板越しに面会している
- ・ マスク・フェイスシールド着用
- ・ 出入り口に近い居室に移動し、その居室内での面会をしてもらっている
- ・ 対象者なし
- ・ 検温後に居室で短時間の面会をしていただく。
- ・ 各居室内で対面にて面会
- ・ ワクチン3回接種済みの方のみ、時間・人数制限し、居室にて対応、体温体調確認
- ・ 看取り期は、ご家族に職員同様の感染対策を行い、直接面会を実施。
- ・ 個別で検討・対応方法を定める
- ・ 曜日を決めていて、事前に時間の連絡をもらい、ガウンと手袋をして10分間の面会としています。
- ・ 面接前の検温、ガウン、フェイスシールドの着用後直接居室にて対面面会の実施（10分以内）
- ・ 現在該当者なし。
- ・ 全利用者共通
- ・ 面会者を2名以内として個室へ面会して頂いています。
- ・ ケアハウスなので看取りは行っておりませんが、体調が悪い時に様子を見に来てくれたご家族は体調を確認したうえで、お部屋まで通しています
- ・ 検温や消毒、ガウンの着用の上、人数を1～2名に制限し実施。
- ・ 居室面会 同一の方
- ・ 静養室にて面会、付き添い可能(時間等の制限無)
- ・ 終末期に近い看取り対象者のみ、屋内での面会を可としている
- ・ 看取りはしていない
- ・ 県内の方は通常面会、県外の方についてはベラントより出入りしてもらい面会を行っています
- ・ 看取りを行っておりません。
- ・ 時間指定は特に設けず、家族様の都合で対応。1日2名までで15分以内の面会（双方マスク着用で）。受付で必ず面会簿の記載と検温を実施している。
- ・ ご家族にマスクをしていただき直接面会していただいています。
- ・ 対面にて少人数（1～2人）、ガウン・マスク着用、検温・手指消毒
- ・ 感染対策を講じた上で、個室での面会としている。
- ・ 特別な対応はしていない。他の入居者と同様の対応
- ・ 現在は直接面会ですが、再検討中
- ・ 居室にて、ガウン・手袋・フェイスシールドを着用して面会している。
- ・ 現在、見取りの入居者はいません。
- ・ 家族のみフェイスシールド着用し1人りつつ5分程度面会
- ・ 看取り対象の方は制限なし
- ・ 体調チェック、検温後居室内で短時間実施
- ・ 直接面会
- ・ 1日1回2名（親族に限る）15分以内 ※危篤時はこの限りではない
- ・ ガウン等を着用した上での居室内面会

- ・ 個室まで、薄手のレインコートを着ていただき、室内では、マスク着用のまま。
- ・ 居室にて面会、時間は限定しない
- ・ マスク、ガウン、手袋着用にて看取り専用の部屋で直接面会をしています。
- ・ 該当なし
- ・ 看取りは行っていません
- ・ 居室面会。
- ・ これまで通りの居室での面会可能としているが人数制限を行っています
- ・ 検温、マスク着用と面会人数を調整し対面にて対応しています。
- ・ 対応なし
- ・ ご家族の意向を尊重して対応
- ・ 体調確認、検温を行い状況確認後、本人対面実施
- ・ 風通しの良い別室で、面会者は、マスク、フェイスシールド、手袋着用のうえ2名まで15分
- ・ 直接面会、面会者の検温、健康チェック、フェイスシールド着用、消毒
- ・ 面会者の体調確認の上対応
- ・ ワクチン接種・人数制限はするが、居室での面会可
- ・ 2名以内、15分でお願いしています。
- ・ 施設での見取りは行っていません。
- ・ 看取りなし
- ・ 看取りの居室を玄関に近いところにし、家族が立ち入る場所を制限する。感染拡大地域に住んでいる家族の場合は、窓ごしの面会とする。
- ・ 入口、部屋、面会人数を制限して面会
- ・ 体調急変等の緊急時は感染対策をし、居室等への面会も可
- ・ 事前予約にて、個室または別室（相談室）にて面会して頂いている。
- ・ お部屋で直接面会可だが同時に2名まで
- ・ 個室での面会可
- ・ マスク、ガウン等を着用の上、5分程度での居室での面会対応
- ・ 入館時に現在の健康状態、行動履歴の記入を依頼。検温・消毒・マスク及びガウンの着用をし、短時間での面会としている。
- ・ 看取り対象者に関しては部屋での面会を行っています。
- ・ マスク、検温、消毒等を行ったうえで、必要最小限の人数に限定
- ・ 利用者居室にて1回の入室を2名に制限し、ワクチン3回摂取している方の面会を15分以内でしてもらっている。1日に頻回の面会は控えていただくが、1日2～3回程度の面会は可能としている。
- ・ 居室にて面会
- ・ 看取りはやっていない
- ・ 消毒等の感染防止策を講じた上で居室内限定で面会していただいている。
- ・ 静養室（個室）にて直接面会している。
- ・ 看取り等となる場合は、基本的に病院へ搬送しています。
- ・ 状況に応じ、家族3名以内15分で居室で実施している。
- ・ 利用者屋内、ご家族屋外で（窓）ガラス越し
- ・ 看取りの対象者がいない
- ・ コロナワクチン3回接種済であって、人数を2名以内とし、抗原検査を実施のうえ居室で面会することとしている

- ・ 静養室にてお会いして頂いている（人数・時間等制限なし）
- ・ 看取り利用者の家族（兄弟、子供のみ）は1人5分以内、マスク・ガウン・キャップ着用で直接面会可能としています。ただし、県外の方は施設の抗原検査キットで事前に検査し、陰性の場合のみ可能としています。
- ・ ベッドを移動し、アクリル板越しにて面会を実施。
- ・ 看取り対応無し
- ・ 必要時、御家族の健康管理、行動把握にて対応しています。
- ・ 別室対応
- ・ 看取りの方は面会制限ないが、居室内には3人以内。
- ・ 制限はとくになし
- ・ 居室
- ・ マスクや手指消毒・検温 抗原検査の実施
- ・ 施設内に入る際に検温、消毒を行い、最大2名までに限定している
- ・ 看取りは行っていない。
- ・ 体調の確認、記録。面会時の体温測定後、居室での面会可。
- ・ マスク、予防衣、シールド等を着用してもらい、居室にて面会を行っている。
- ・ 個室で対面面会・面会人数は2～3名・10～15分程度・検温・問診表記入・アルコール手指消毒実施後面会としています。
- ・ ガウン、フェイスシールド等の全身ガードを行い、居室内で面会
- ・ 居室（個室）内にての面会を許可、時間制限なし
- ・ 面会者の健康チェックを行い、対面していただく。個室への移動が可能な場合は、個室に変更して面会していただいている。
- ・ 静養室又は居室での面会。ベランダからの入室。接触はせず。
- ・ 防護具類を装着して頂き、静養室等の個室にて対応している。（動線も短くなるよう裏口から入園して頂いている。）
- ・ 対象者はありません。
- ・ 面会者の体調を確認し対面での面会
- ・ ケアハウスのため看取り等対象者はいません
- ・ お看取り未実施
- ・ 基本的には面会室にてマスク着用、人数を制限し対応しているがワクチン接種を確認し、未接種の場合はグローブ、ガウン等使用。
- ・ 居室内
- ・ 現在、該当者なし
- ・ ワクチン接種3回接種及び検温
- ・ 基本的な感染予防お行い、居室での面会。
- ・ 検温、手指消毒後での居室内面会
- ・ 1Fの方は、居室の屋外に面したサッシ窓がら中に入って面会。2Fの方は非常用の外階段を使って最短距離で居室に入って面会。人数は2名までとした。
- ・ 完全個室 換気してもらう
- ・ 現在、対象者なし。
- ・ 他入居者様全員別室へ移動、面会中全面換気 個室で面会、終了後消毒
- ・ 対象者なし

⑤ 面会についてご意見等があれば記載してください。

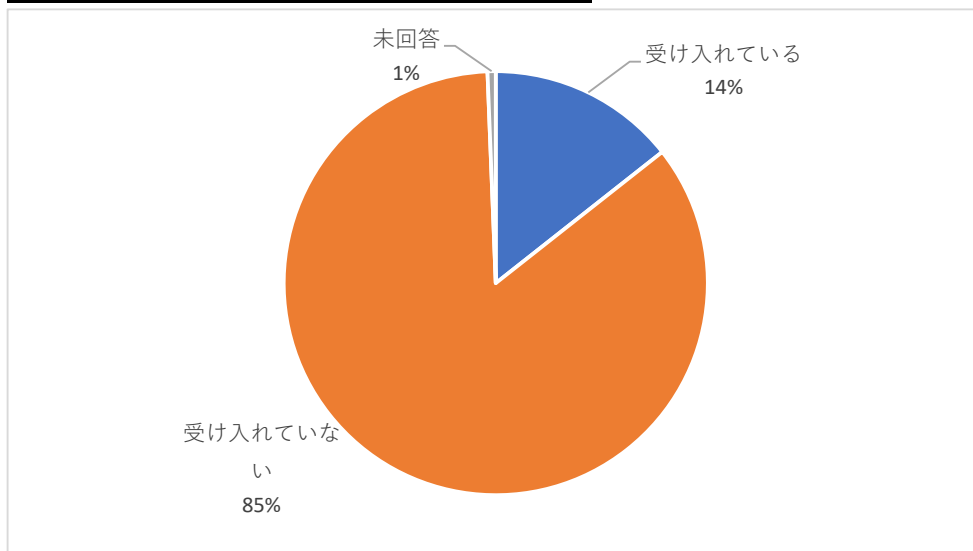
- ・ 施設内ロビーにて直接面会を再開していく予定（予約制）
- ・ 新規感染者数の状況をみながら、対応を変えていく判断基準が難しい
- ・ 他法人がどうされているか、定期的に知りたい。
- ・ 他施設での実施状況を把握しながら当施設の対応の参考にしたい
- ・ 面会は施設判断で実施するとなっているが、判断が難しい
- ・ 新型コロナウイルス感染症が日本で発生した直後にその危険性から面会を遮断したことがあり、対応の時期が早すぎたのか、ご家族から役所に連絡が入り、役所から注意されたことがあります。しかし、施設で感染症が発生した場合、その責任は法人が負うので、その施設の判断で面会の仕方を選択するべきではないかと思いました。その後、面会のやり方の指針が出て、納得いただけたようですが、指針をできるだけ早く発信してほしいと思います。
- ・ ご家族が強く面会希望を発信してきた場合の対応を相談するところがあれば知りたい
- ・ 室内の面会は検討しているが、職員の手間がかかるということと、行動制限をしている職員・入居者が制限なしの家族と会うと感染のリスクが高まるので、まだ窓越し面会としています。
- ・ マスクや検温以外の大部分は元に戻しても良いと感じる。
- ・ 面会制限の全面的な解除のタイミングが知りたい。
- ・ 緩和の時期検討に苦慮
- ・ 信条としては無制限にしたい思いもあるが、現実的には難しい。
- ・ 精神面で最低限の接触が必要な方は家族協力や周りの入居者の理解の上で感染対策を行い行わなければならないと考えている。
- ・ 世の中ではコロナに対する規制が緩和されつつありますが、通常面会や職員の規制をいつ解除するべきなのか施設内でも意見が分かれる状態となっております。
- ・ 現在のコロナウイルスに対する社会の考え方と感染者を出したくない施設の考え方をご家族になかなかご理解していただけない部分がある。
- ・ リスクは回避しつつ、少しでも会える時間を大切にしていきたい。
- ・ コロナ感染者が一日も早く終息をして、面会制限が解除できることを願います。
- ・ 終身の施設であるが家族と会う事の制限していること、それがいつまで続くのか不明なところがあり。施設の入居者様を守るにはどすべきかジレンマがある。
- ・ 施設によって、ハードが違うので、それなりにしかできないと思う。面会に来る方の認識により、ルール通りにいかないのが、申し訳ないが、施設側のルールを押し付けざるを得ない。
- ・ できるだけ入居者およびご家族の意向を大切にしたいが、感染リスクも考えた上で対応しています。
- ・ ご利用者の精神面においても面会は大切だと思います。安全な面会のための陰圧装置の購入や改修などの補助があったらありがたいです。
- ・ 家族等に説明するのに国の指針等を出してほしい
- ・ 社会におけるコロナ対策が緩和方向のため、面会方法についても随時検討していく必要がある。
- ・ いつ面会を解除するか悩んでいる。
- ・ 6月20日頃から事前予約にて再開しようと考えている。（その際、3回目のワクチン接種の証明が必要となる）
- ・ 対面での面会再開を検討する予定
- ・ お部屋で直接面会可だが同時に2名までに制限している
- ・ 面会の制限については家族にも理解がいただけているので、特に問題ありません。

- 直接面会の開始に向けて検討中
- 管内施設で他施設の面会の状況などを取りまとめていただけると参考にできる。
- 現状の面会方法を継続します。
- 一部約束を守らない家族がおり困惑している。（特に人数オーバー）
- 家族から「双方がワクチン接種していれば、直接会っての面会をしたい」や、「コロナが落ち着いていれば制限なく会いたい」等の意見が多く聞かれるが、高齢者をお預かりしている施設側としては、リスクがゼロではない分、対面での面会解除は現状実現的ではない
- 今現在感染者が減少している傾向の中、今後施設内までご家族や知人をどのようにどの程度（頻度及び滞在時間）限定するか模索中。
- 遠方から面会を希望されるご家族においては、ワクチン3回接種をされていない方が多く、現在は看取り以外は遠慮してもらっていることもある。
- 認知症の利用者様がほとんどであり、iPad等を利用してもご家族を認識することができない方が多くいます。
- 現在は、各施設での判断となっているが、周りの施設と比較され誤った情報が流れたりしている。ご家族の混乱や精神面を考慮するとある程度の足並みを揃える必要も有るように思う。
- コロナが終息して以前のように1日も早く実現してほしい。他施設での面会状況を参考にしたい。
- 家族が来ないことで、精神的に不安になる方がいる。
- 他事業所での面会状況の情報知りたい。
- 面会可能な条件を例えばワクチン3回接種した場合や陰性証明書（直近検査日を含め3日以内）と設定しても、今、面会に来訪したこのときには感染している、あるいは濃厚接触の場合も十分に考えられるため、面会を行うためには徹底した感染対策が必要である。

3. ボランティアの受け入れについて

① ボランティアを受け入れていますか。

受け入れている	受け入れていない	未回答
23	136	1



② ボランティアの種別・内容を記入してください。（受け入れていると回答した方）

- ・ お茶入れ、御話相手
- ・ 外作業（草刈り、車いす清掃）
- ・ 草刈り
- ・ 利用者入居者と直接接しない活動に限定して行っている。
- ・ 語り部
- ・ 認知症デイにおける個別支援の付き添い、施設内花壇整備 等
- ・ 体操・読み聞かせ
- ・ 園芸等のボランティア
- ・ サロン対応ボラ、バリスタボラ
- ・ 通所・整容など ケアハウス・配食など
- ・ ①生け花教室・毎月2ユニット毎の希望者（概ね6名程度）を対象に生け花の先生を招いてオアシスに切り花を飾る教室を開催。
- ・ ②喫茶倶楽部・毎月2ユニット20名を対象におやつの時間に元喫茶店主がコーヒーワゴンをしてくれる。等1名来所されるボランティアを受け入れ、その他数名で来所のボランティアはまだ受け入れていません。
- ・ 7月から慰問を受け入れる予定
- ・ 車椅子清掃、整備
- ・ 手品・踊り
- ・ シーツ交換のみ（長年来ていただいているボランティアさん、お1人の方のみ）
- ・ 館外の清掃・除草等
- ・ 大学生の研修
- ・ 利用者の衣類の補修等
- ・ シルバーリハビリ体操、ヨガ教室、3B体操
- ・ 屋外作業（草取り、車椅子掃除など）
- ・ 美容師（利用者の散髪）

- ・ 散髪ボランティア(4月～)
- ・ クラブ活動（生け花教室、書道教室）・講師として
- ・ ボランティア演奏会（ギター・マンドリン等）

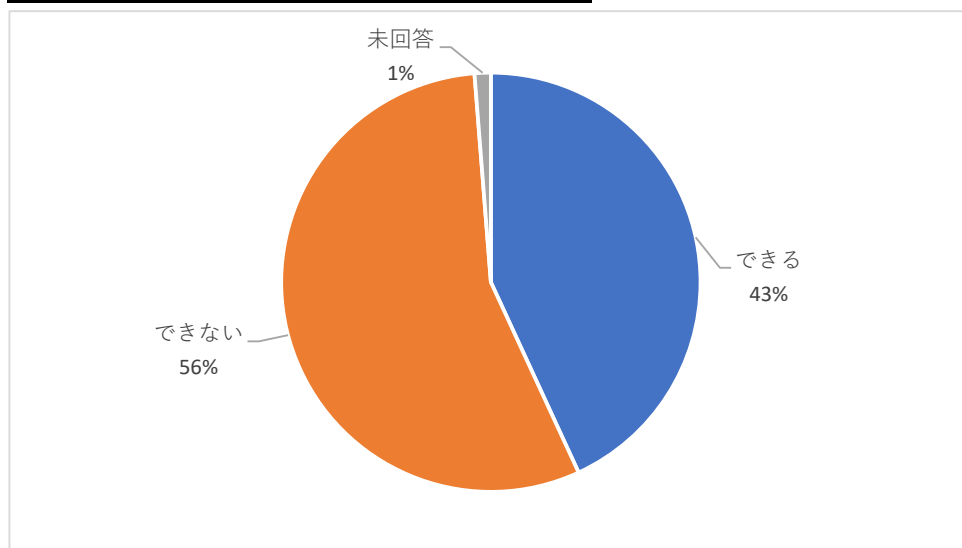
③ボランティアを受け入れる際の留意点等を記入してください。（受け入れていると回答した方）

- ・ まん延防止が発令されたら、中止にする。
- ・ 施設内のトイレ等の使用を遠慮していただいている
- ・ 予防接種を受けていること、体調・体温の確認
- ・ ワクチン接種の確認
- ・ ワクチン接種3回済みを確認のうえ、来所時に検温と抗原検査を実施。
- ・ 入居者とボランティアさんとは、接触がないようお願いしています。
- ・ マスク着用、検温、体調チェック、手指消毒をして頂いている。
- ・ 来園前の検温、来園してからの検温・手洗い・うがい、その後施設で用意した予防着着用後マスクをして行って頂いている。
- ・ 健康面から長時間を避け、2時間程度の活動としている。
- ・ 事前のコロナワクチン接種、ボランティア参加時の基本対策の徹底
- ・ マスク、検温、消毒等を行ったうえで、必要最小限の人数に限定
- ・ 家族面会と同様
- ・ 作業前の体調確認（検温）
- ・ ボランティアの方の健康チェック
- ・ 抗原検査の実施
- ・ 事前打ち合わせの際に体調確認、コロナ禍以前から受け入れている方に限定している
- ・ 検温・消毒、チェックリストの記入、距離をとる

4. 外出・外泊・屋外活動等について

① 外出（病院受診除く）はできますか。

できる	できない	未回答
69	89	2



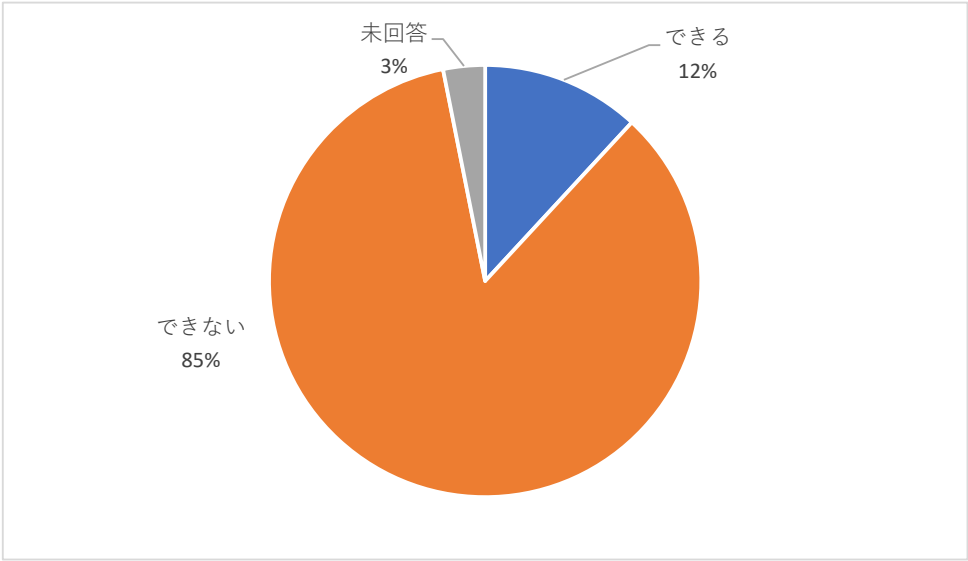
② 外出時の条件等をご記入ください。（できると回答された方）

- ・ 外出した後は3日間～5日間居室対応としている。
- ・ 家族付き添いの場合は、2日間居室対応とする
- ・ 直行直帰
- ・ 帰館後、一定期間の体調管理強化と居室対応、事前にご家族の説明
- ・ 職員が付き添いでの外出のみ実施
- ・ ドライブや買い物に限る。混雑している場所以外。
- ・ 外出の特別な理由があり事前相談で承認をとる事とマスク着用等の対策
- ・ 特別な事情のある人に限り、人込みなどに行かないなどの条件を守ってもらう
- ・ 食事を伴わない短時間(2～3時間程度)
- ・ 施設周辺の散歩等のみ
- ・ 事前の現地確認を行った
- ・ スタッフ付き添いに限る
- ・ 敷地内での散歩
- ・ 人ごみを避けて頂くよう依頼 行先等の確認
- ・ 屋外の散歩等のみ実施、買い物レクのようなものは中止している。
- ・ 人ごみは避ける等
- ・ 家族さんとの外出ではなく、職員と近隣へのドライブ・散歩をマスク着用・換気を行いながら実施している。
- ・ 人混みにはなるべく行かない。
- ・ マスク・フェイスシールド着用。人で混みあっている場所・時間帯を避ける。
- ・ 他の介護事業所を利用する場合、マスク着用、体調不良ではないこと。他の介護事業所のボランティアを呼んでの食事会等には参加を控えてもらう。
- ・ 人込みを避ける
- ・ 在宅復帰に向けた自宅への外出、外泊は感染対策を取りながら対応している

- ・ お身内の葬儀など特別な事情がある場合
- ・ 問合せがあれば、レストラン等ではなく自宅への外出を2時間以内で認めている。
- ・ 不特定多数の方と接触がないか？
- ・ 散歩程度と外出は自宅に行くなど3密を避けての外出ができるときに限る
- ・ 体調に問題がなければ特に条件はなし。外出時はマスク着用。
- ・ マスク着用、飲食しない
- ・ マスク着用にて、近隣のスーパーの開店～30分以内でも買い物
- ・ 不要不急でないもの（近親者が亡くなられた、状態が悪いので最期に会わせたい等）に限らせて頂いている。
- ・ 職員又は家族の付添い、感染対策を行いながら外出をしている。
- ・ 保険の解約等、本人確認が必要な場合のみ
- ・ 散歩や買い物等、外出できますが、ご家族との外出のみ、外食禁止
- ・ 冠婚葬祭
- ・ 体調に充分注視し、家族の健康体調にも留意し密になる場所等は避けご家族のみとの接触・外出をお願いしている。
- ・ 飲食に関しては極力控えて頂いている。常時マスク着用。感染の流行状況によっては、主治医・家族の判断によって代理受診にさせていただく場合もある。
- ・ 施設付近の散歩（マスク着用）・車でのドライブ（車から降りず景色を楽しんでいただく）
- ・ 生活に必要な場所のみ デイサービス、市役所、病院、美容室、近辺のみ買い物
- ・ 人との接触を避ける（施設付近の散歩・車でのドライブ）
- ・ 県内のみ。土日祝日など混雑避けて、外食は4名以内1時間程度（アマビエちゃん登録店）

③外泊はできますか。

できる	できない	未回答
19	136	5

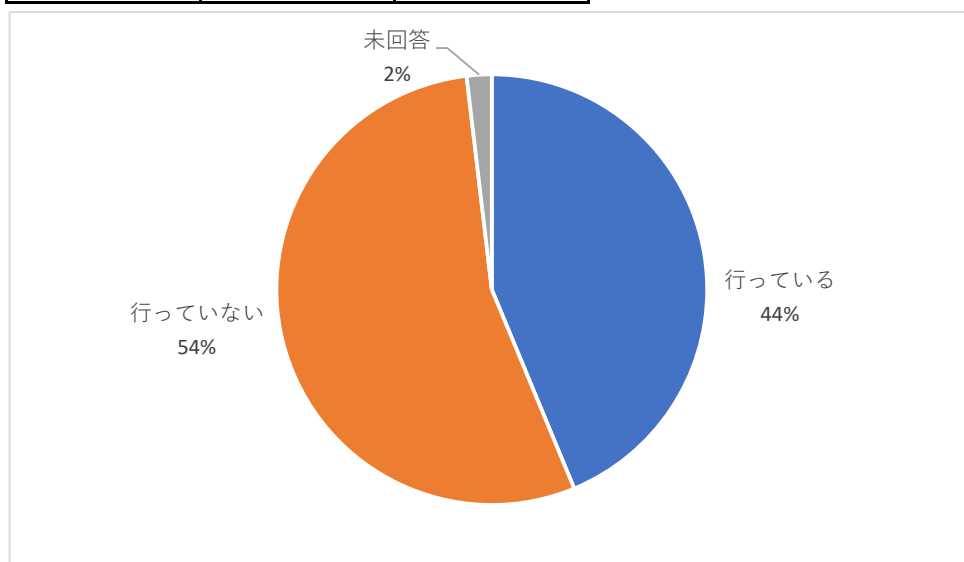


④外泊時の条件等をご記入ください。（できると回答された方）

- ・ 何らかの手続き等でどうしても外泊が必要な場合
- ・ 戻り次第、抗原検査を行っていただく。
- ・ 自宅で三密を避ける。感染が多い地域に出かけている家族とは接触を控える。
- ・ 標準的な感染対策
- ・ ご家族の健康チェック表並びに勤務先状況表等のアンケート記入をしていただいたうえで許可をする。施設
の戻って来られた時に抗原検査を実施のうえ3日間の居室対応としています。
- ・ 不要不急の外泊は遠慮いただいている
- ・ 医師の指示のもと健康管理、体調確認した上で対応
- ・ 病院への入院手続きにより対応。
- ・ 親族のみ
- ・ 外泊先は自宅に限る、同居家族に陽性者や濃厚接触者がいないこと、外泊時の外食や外出は控えること、同
居家族以外の来客は遠慮いただくこと
- ・ 自宅への外泊のみ許可
- ・ 外泊先人員の全ての方の体調確認（熱発等）及びワクチン接種確認し利用者本人の体調も注視し、1泊2日
までを限度とし許可を付与している。
- ・ 同居家族の行動歴確認、外泊時の行動予定を事前に確認させてもらい判断している。
- ・ 県内のみ。帰宅後2日間居室観察。抗原検査陰性確認後通常生活へ。

⑤屋外活動を行っていますか。

行っている	行っていない	未回答
70	87	3



⑥活動の種類と留意点等をご記入ください。（行っていると回答された方）

- ・ ユニット単位での花見など
- ・ 施設敷地内での行事の実施。ドライブ等限られた人数の接触が確認できる範囲内。人込みや食事を伴う行事
は原則禁止となっている。
- ・ お花見（人混みにならない場所で）
- ・ 公園等、屋外で他者との距離がとれている事
- ・ 敷地内の公園でグランドゴルフ。マスク着用。

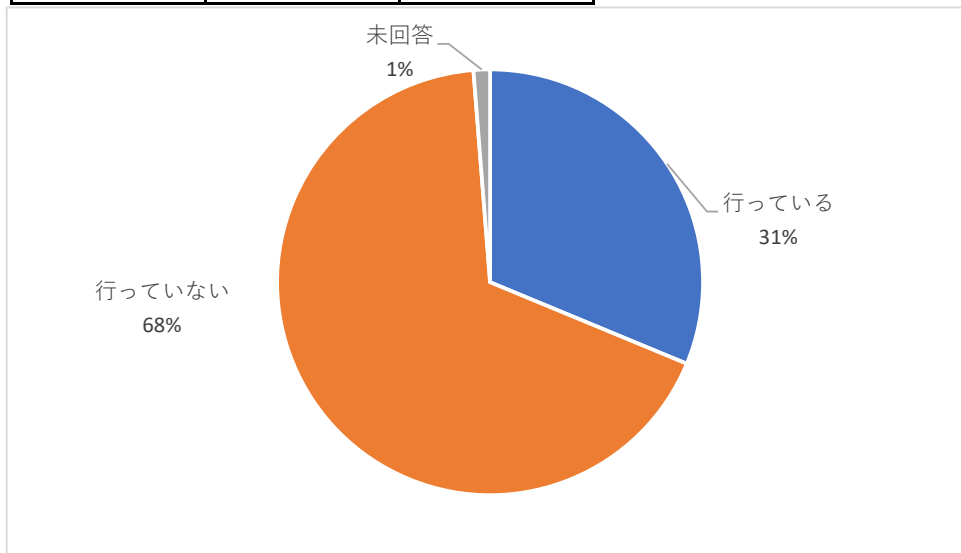
- ・ ドライブ、買い物
- ・ 必ずマスク着用。十分な距離をとっての屋外散歩、ドライブも到着時で同様に距離をとる。
- ・ 少数分散型として人出の多い場所を避ける
- ・ 施設内の散歩や園芸活動、原則として車から降りないドライブ
- ・ 買い物ツアーやドライブ：マスク着用や短時間での実施
- ・ 敷地内・施設周辺の清掃活動等
- ・ 外出レク
- ・ 散歩程度。今後は公園などは行けるようにしたい。
- ・ 個別対応で法事などの外出を許可しています。感染者が増えた場合は対応を検討します。
- ・ 近くの公園の散歩はOKしてます
- ・ 敷地内散歩、ドライブ。
- ・ 施設敷地内の散歩・日光浴。車から降車しないドライブ。
- ・ 散歩、園芸活動等
- ・ 散歩、買い物、病院、理美容院、金融機関、役所 等々 替えの利かない場所中心。
- ・ 施設の施設内で行う、又は送迎車の中から景色を楽しみ車の外に出ない
- ・ 気分転換程度の敷地内散策
- ・ ドライブ（お花見・紅葉・海・バラなど）で、同じユニット入居者同士、少人数で対応。
- ・ 買い物送迎 短い時間で買い物していただく。
- ・ 花見 花壇の手入れ
- ・ 外部の人との接触を避けながら園外散歩やドライブのみ実施
- ・ マスク着用、短時間
- ・ ドライブのみ。これから、現地で、人がいないところでの下車、見学等はやって行きたい。
- ・ 草取り、じゃがいも堀り（6月中旬予定）、スタンプラリー、散歩 等
- ・ 買い物外出など 標準的な感染対策
- ・ ご家族様の午前中の来訪をご遠慮いただき、施設周囲の散歩を行っています。
- ・ 散歩、園芸クラブ活動等。マスク・フェイスシールド着用のうえ利用者5名程度までの活動としています。
- ・ 季節行事参加者のみ 人混みが少ない場所を選択
- ・ 施設外周の散策
- ・ 行事等、施設敷地内
- ・ ドライブ、公園散歩等。他者との接触は最小限に抑えるようにしています。
- ・ ドライブ（屋外にはでない）
- ・ 施設の庭で花見をする。
- ・ 人が集まらない場所への散歩、花見など
- ・ 近隣への散歩、ドライブ程度
- ・ 花見、園庭でのお茶会
- ・ 施設敷地内でのみ実施
- ・ ドライブ等、人込みは避ける
- ・ 施設敷地内のみ
- ・ 花見など
- ・ 近隣へのドライブを行っています。屋外には出ないように注意している。
- ・ 施設周辺の散歩（マスク着用）ドライブ（行き先で周辺に人がいないときのみ降車可）
- ・ 施設敷地内の花見（桜）・夏の花火大会、それぞれ少人数に分けて実施

- ・ ドライブ
- ・ 施設の中庭と、施設の駐車場での散歩
- ・ 散歩　ドライブ
- ・ ドライブウォーキング。人込みを避け、公園等でウォーキングを楽しむ。
- ・ 近くの公園等へ気分転換に散歩、ドライブなど
- ・ 施設敷地内の散歩や中庭での農作業を2～3名の少人数で実施
- ・ 施設周辺の散歩
- ・ 少人数、同一フロア利用者単位でのドライブなど
- ・ ドライブ　車中からの見学
- ・ 活動内容…園芸作業留意点…マスクを着用して頂く、3密を避ける
- ・ 花見ドライブ、野外食、梅の収穫等
- ・ 敷地内で花見等
- ・ 車窓からの見学（お花見、あじさい等）
- ・ ドライブ、散歩
- ・ 桜の花見を本年は、2年ぶりに実施した。留意点は基本的には車両の外へは出ず車窓からの見学。
- ・ 外出行事の実施、飲食を伴うものは制限している
- ・ 花の水やり・散歩等
- ・ ドライブ。参加人数を最小限に抑え、車からは降らない。
- ・ ドライブ。下車せずに少人数ずつ分けて実施。マスク着用し、窓を開け車内換気しながら実施
- ・ 散歩、畑
- ・ 散歩・花の水やり等。
- ・ 混雑ない場所へのドライブ。貸し切り店での外食会。

5. 職員の対応と定期的な検査について

①現在、移動・来客や帰省者・滞在者があった職員への対応は行っていますか。

行っている	行っていない	未回答
50	108	2



②移動・来客や帰省者・滞在者があった職員へどのような対応を行っていますか。

(行っていると回答された方)

- ・ 報告と体調確認のみ
- ・ 結婚式などの不特定多数が集まる場合は、抗原検査を実施し陰性を確認してからの出勤
- ・ 生活圏外への移動の際は移動届の提出。同居人家族以外との会食を行った場合には、5日間の抗原検査の実施。帰省する家族がいる場合には施設に報告。
- ・ 試験や結婚式等の人が集まる場所へ参加した際に出勤前に抗原検査
- ・ 行動履歴の記入
- ・ 都度確認、体調管理
- ・ 検温等
- ・ 終了日より1週間の体温チェック表を提出してもらっています。
- ・ 状況に応じて、PCR検査を受けていただいています
- ・ 始業前検温、体調確認
- ・ 人口密集地（一都3県等）への緊急時以外の訪問を自粛
- ・ 7日間のお休み（体調の変化の確認）、その後出勤前に抗原検査による陰性の確認
- ・ 行動計画の事前提出、薬局等の無料PCR検査活用、結果判明までの年休取得
- ・ 日頃関わりの少ない方との接触においては、自費で購入した検査キッドで（2回）を使用し、全員が陰性である事、関わった後5日間は「もしかして感染しているかも」と念頭に置いて、施設で決められた感染予防策を取った上で業務に就くこと。
- ・ 人混みの中に行ったり、不安と思われる職員については、出勤前に抗原検査（簡易キッド）を行っている。
- ・ 抗原検査を行ってから就業する。
- ・ 事前に相談いただき、場合によりPCR検査を実施。
- ・ 4日目、5日目に抗原検査を実施するか、10日の待機期間を経て出勤可能としています。
- ・ 必ず状況を報告してもらい、状況に応じて対策を検討しています
- ・ 家族の健康チェック表の提出と職員が出勤前に抗原検査を実施。

- ・ 抗原検査
- ・ 看護師へ報告
- ・ 感染リスクが高い外出等があった場合、抗原検査を行うなど対応。
- ・ 状況に応じて休みにし、出勤時に検査キットを使用する。
- ・ 前後1週間の行動報告
- ・ 体調チェック
- ・ 県外やコロナ流行地への移動、又はそのような場所からの来客があった場合は、5日間自宅にて待機する。
- ・ 県外や感染拡大地域から来客があった場合又は職員が訪問した場合、5日間の自宅待機とする。
- ・ 基本移動自粛。来客対応では家の中でもマスク着用・換気・食事等一緒にしないなどの指導
- ・ 日程と場所の事前報告、その後の抗原検査施行し、報告。
- ・ 県内・県外にわたって移動を行った場合の出勤の制限
- ・ 通常より頻回の健康チェック
- ・ 一定のルールを設定し、出勤前に抗原検査を実施
- ・ 口答での聞き取りを行い、場合によっては抗原検査を実施する。
- ・ 帰省後に抗原検査を行って、陰性の場合は勤務してもらう
- ・ 出勤時に抗原検査を実施
- ・ 帰省者などの地域や目的・行動内容により3~4日自宅待機し抗原検査やpcr検査実施
- ・ 接触があった日から3日間職員とご家族の健康チェックを依頼しています。
- ・ 場所や状況、感染対策等を報告して頂いている。
- ・ 抗原検査を実施
- ・ 検温、立ち入り申請書記入
- ・ 茨城県より感染者が多い地域に往来した場合は、3日間の自宅待機後抗原検査。
- ・ 報告を受け、個別に判断している
- ・ 県外の場合、届出提出（県外へ行く・県外の方との接触）
- ・ その時の滞在状況及び健康状態の報告
- ・ 場所の把握
- ・ 県外との接触は事前報告、接触した方の体調確認、職員の体調確認等。
- ・ 来客の場合一受付での検温・来訪者カードへの記入（氏名（業者名）・住所・連絡先・検温）検温時に37.0℃以上ある場合は入館を断る。

③そのほか、予防や早期発見対策のため職員に対して行っていることはありますか。

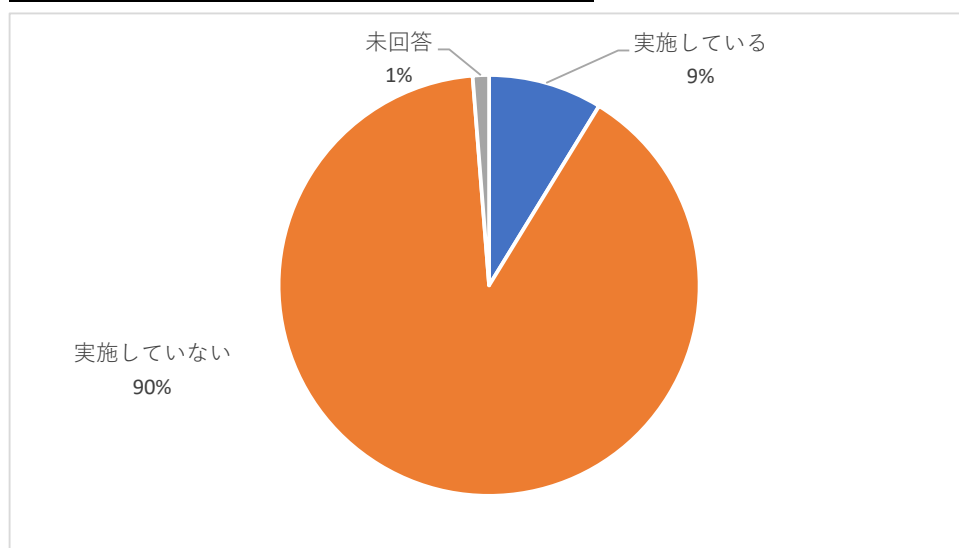
- ・ 人混みとなるような場所へ行かないよう自粛の呼びかけ
- ・ 同居家族等の健康状態把握
- ・ 出勤時、退勤時の検温
- ・ 職員行動記入表の実施。出勤前の検温実施。感染リスクがある行動を行った職員には、5日間の抗原検査の実施。
- ・ ご家族の（学校・職場等）状況把握
- ・ 毎日、体調管理チェックシートをつけている
- ・ 家族等に陽性者が発生した場合は、即時にグループ法人医療機関にてPCR検査（NEAR法）を実施し、陰性を確定させている。もし陽性の場合は、当該職員の濃厚接触者を即時洗い出し、PCR検査にて陽性者を特定し、クラスターを未然に防ぐようにしている。
- ・ 行動制限表を作成していて、県外については別途書類の提出を求めています。

- ・ 県外への外出自粛のお願い
- ・ 感染拡大地域への往来自粛・蜜になる日にちと時間帯を避けること
- ・ 同居家族の体調不良時のPCR検査の実施。就業制限など
- ・ 県外へ外出する場合は施設長へ相談。外食の自粛
- ・ 移動・来客は自己申告（移動前の相談はあり、抗原検査等の報告はある）
- ・ 日常生活の中でも3密になる環境を避けてもらう
- ・ 濃厚接触が懸念される場合の早期報告・相談
- ・ 周囲で感染の状況などがある際には、各部署長に事前に情報伝達を行うこと
- ・ 検温や健康チェック
- ・ 職員やその家族へ外食などの自粛要請
- ・ 毎身体調チェックシートを記入してもらっている
- ・ リーバーを活用し、毎日アプリで体温測定を確認
- ・ 職員同士での交流の制限
- ・ 出退勤の検温。ご家族の体調に不安がある場合の報告。PCR検査の実施。
- ・ 1ケア毎の手洗いの徹底 外出の際の上司への報告
- ・ 緊張感を維持できるようニュースの発行
- ・ 毎月施設専用の「コロナ指標」を作成・配布して施設の対応と職員行動指針を周知徹底している。
- ・ 感染流行情報の発信
- ・ 職員の行動記録の記入
- ・ 検温、健康チェックの毎日の実施
- ・ 出勤退勤時の検温、体調不良時、不安時、出勤前に医務室へ連絡
- ・ 出退勤時の検温の実施。体調に変化があった場合や周りに感染者、濃厚接触者等がいたときには、すぐに休ませている。
- ・ 口頭での注意喚起
- ・ 報連相の徹底。
- ・ ご家族の体調チェック、
- ・ 行動履歴を2週間紙で保管し、必要に応じて管理者に提出する。
- ・ 必要があれば行動履歴を施設長に提出。来客や遠方へ出かける場合は、あらかじめ自宅待機が必要か看護師に相談する。
- ・ 買い物等人出の少ない時間帯での工夫・消毒
- ・ 濃厚接触者との接触があった職員に対して、希望があれば抗原検査を（鼻での検査）職場に入る前に行っている。
- ・ 特にありません
- ・ すべての職員に対し、日ごろの行動記録を残すよう指示している。家族等に感染があった、または濃厚接触者となった場合に速やかな連絡、出勤の停止、病院受診や検査の実施、自宅待機をおこなっている。
- ・ 外出の自粛、勤務時の消毒の徹底等
- ・ 職員へ注意喚起のための誓約書を作成し定期的に研修を実施
- ・ 検温（2回）
- ・ 職員からの申告。早期退社。
- ・ 行動歴を記録してもらっています。
- ・ 行動記録

- ・ 同居家族の体調確認
- ・ 毎月開催する担当者会議で近隣の感染状況を報告し、職員に常に注意して生活していただけるよう周知しています。
- ・ 一斉メールを用いての情報発信
- ・ 検温や健康チェックのみ行っている。
- ・ 出勤退勤時の検温体調チェック
- ・ 必要に応じて、抗原検査実施
- ・ 出勤前の検温
- ・ 職員の出勤時・退勤時の検温
- ・ 自主申告により学校や子供会等のイベント集まり時に発症者があった場合には、連絡は必須。その上で本人又は参加者のPCR・抗原検査の結果が出るまでの間抗原検査を実施し、陰性の場合には業務可能。本人であれば陽性の場合には5日間自宅待機。本人以外であれば抗原検査を実施し陰性の場合には業務可能。
- ・ 些細なことでも、不安に感じるがあれば報告をしてもらっている。そのうえで個別に判断している。
- ・ 外出自粛のお願い・勤務時のフェイスシールド・2重マスク着用
- ・ 家族間の健康状況報告
- ・ 県外へ外出する場合は県外外出届を提出
- ・ 出勤、退勤時の検温と健康チェックの記録、2週間の行動記録の保管。出勤後の体調不良者への抗原検査。体調不良時の通院。
- ・ 勤務時、2重マスク・フェイスシールド着用（必須）必要時(PPE着用)等。
- ・ 毎日（出勤・休みを問わず）1日に2回検温および健康観察を行い、各自が管理している「健康管理票」2週間分を記載し、衛生管理者へ提出を行っている。
- ・ 出退勤時の検温、健康チェック。

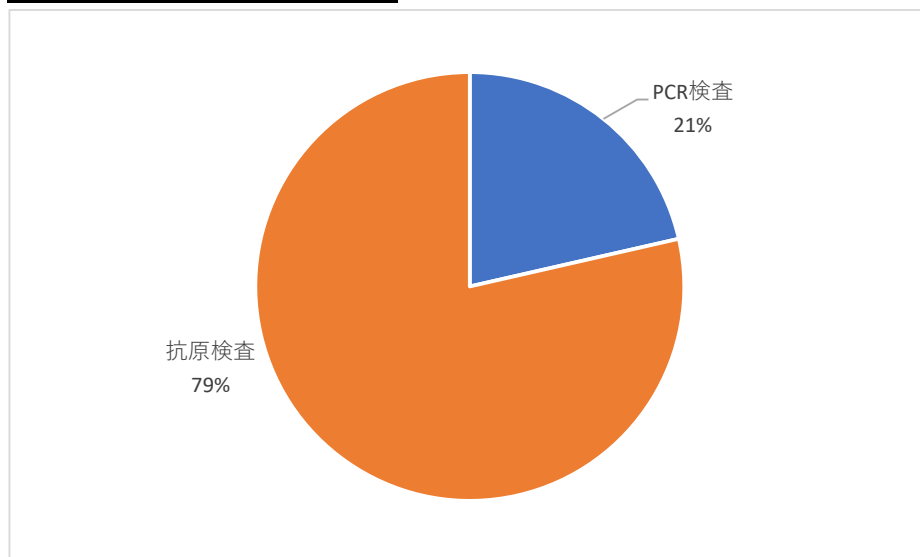
④職員の定期的なPCR検査または抗原検査の実施の有無について選択してください。

実施している	実施していない	未回答
14	144	2



⑤検査の種類を選択してください。（実施していると回答された方）

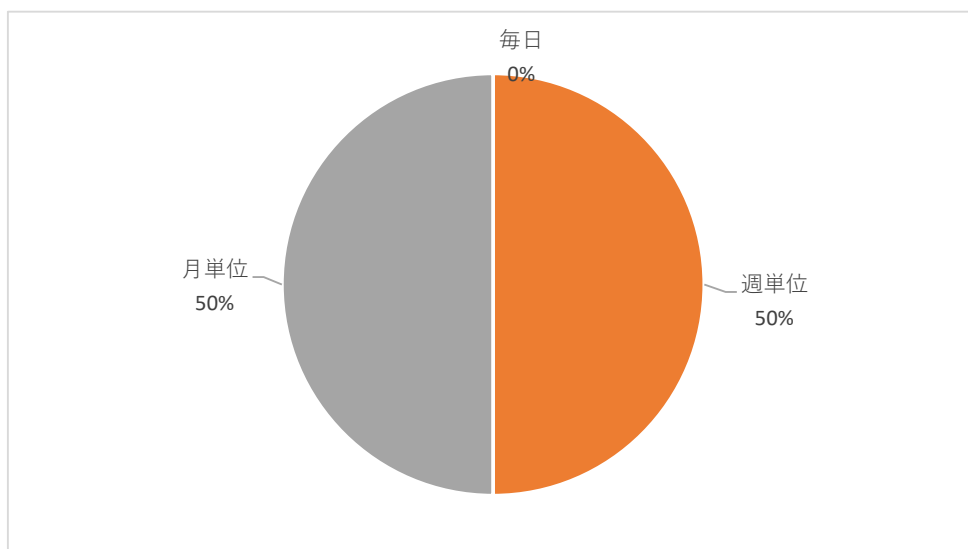
PCR検査	抗原検査
3	11



⑥検査の頻度はどの程度ですか。（実施していると回答された方）

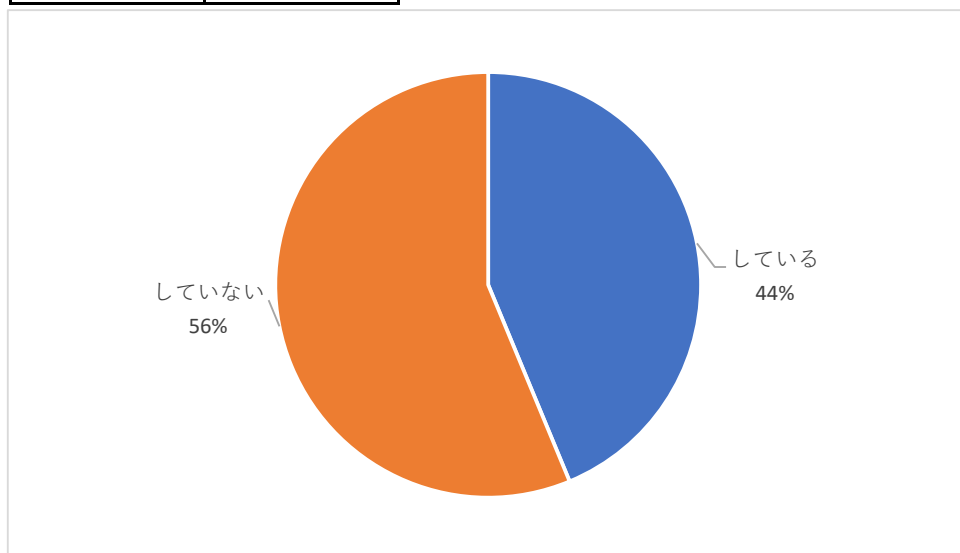
毎日	週単位	月単位	その他・未回答
0	2	2	10

その他：必要に応じてその都度実施、濃厚接触者との接触があった時など状況に応じて、陽性者との接触（疑い含）の可能性又は体調不良の場合、体調不良者・家族等で体調不良者がいる場合、感染の疑いがある時、自宅待機期間が終わりそれでも不安な場合に実施、県外・県内泊りで出かけた職員と県外で日帰りだが人混みにいた場合の職員に対して、近親者に発熱者がある場合など



⑦目的によってPCR検査と抗原検査の使い分けをしていますか。（実施していると回答された方）

している	していない
7	9



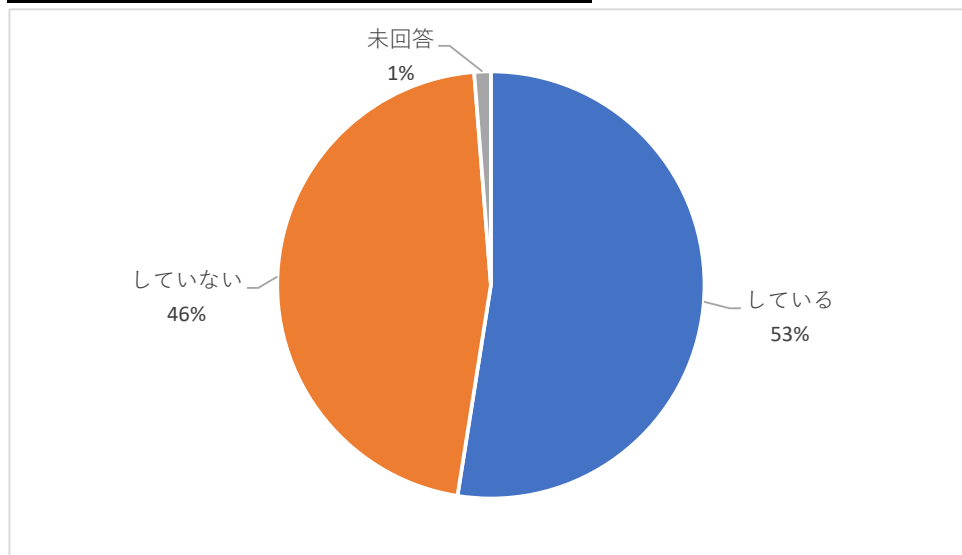
⑧PCR検査と抗原検査はどのような使い分けをしていますか。（使い分けしていると回答された方）

- ・ 抗原検査は定期検査とし、PCR検査は該当症状確認後に実施としている
- ・ リスクが高い場合は抗原検査
- ・ 職員の風邪症状がある場合と同居家族も風邪症状がある場合
- ・ 濃厚接触者・接触者の接触者に該当した場合
- ・ 症状の有無。
- ・ 症状が出ている場合と陽性者との接触のあった場合はPCR検査。症状はないが濃厚接触者との接触があった場合と人混みに長時間いた場合等は抗原検査。

6. 感染者発生時の備えについて

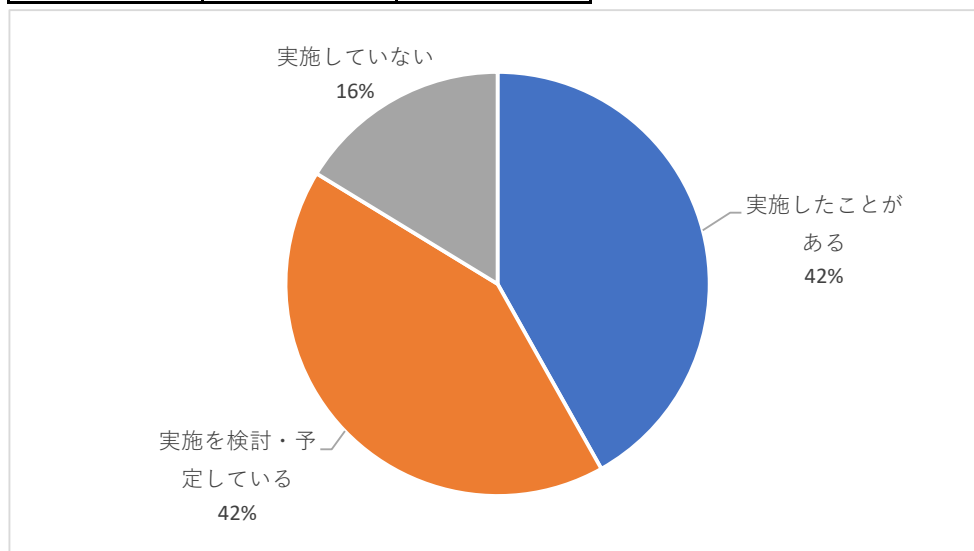
①感染症BCP計画の策定はしていますか。

している	していない	未回答
84	74	2



②策定した計画を活用した研修会を実施したことはありますか。（策定していると回答された方）

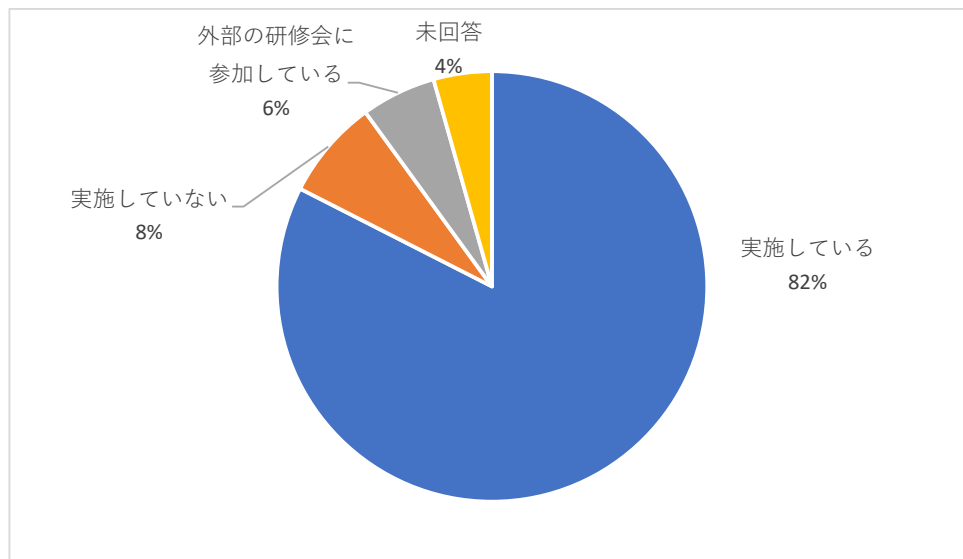
実施したことがある	実施を検討・予定している	実施していない
36	36	14



③感染症BCP計画の有無に関らず、新型コロナウイルス感染症に関する研修会を実施していますか。

実施している	実施していない	外部の研修会に参加している	未回答
132	12	9	7

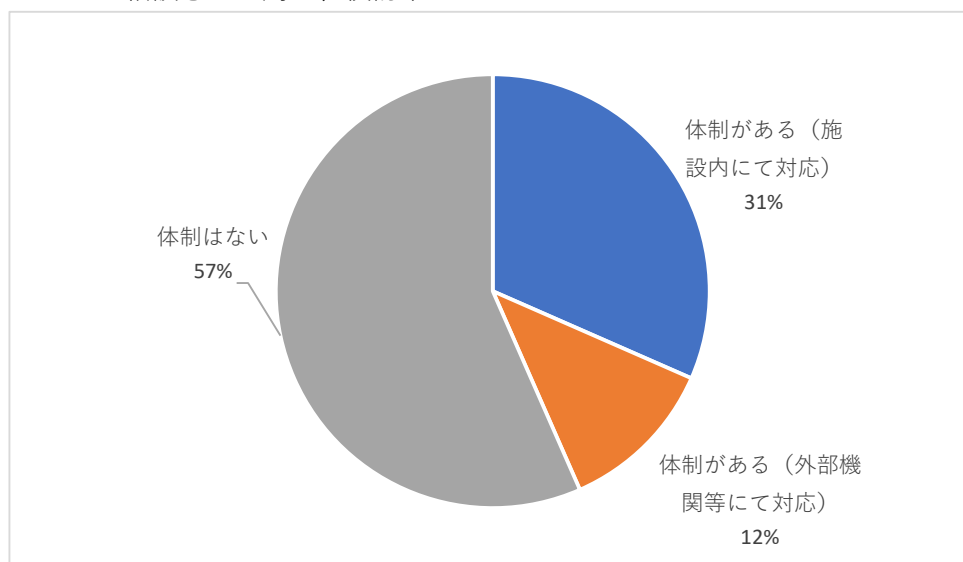
その他：委員会等で対策検討会を実施、今年度シミュレーションを行う予定、情報の伝達のみ、
少人数職員施設のBCP計画作成が困難で要領を得ず研修会も実施出来ず



④発生時、職員のメンタルヘルスをケアする体制は整っていますか。

体制がある（施設内にて対応）	体制がある（外部機関等にて対応）	体制はない
48	18	86

その他：相談可能な体制を整えることと外部の専門機関にも相談できる体制を整えておく、
施設内対応と協力病院・産業医等との連携、
施設内においても窓口はあるが外部の相談窓口の案内はしている、相談者を設定している、
相談窓口の周知、検討中



⑤発生時における嘱託医との協力体制についてご記入ください。

- ・ 協力は難しいとのこと。
- ・ 嘱託医とは相談報告やPCR検査の指示等を頂いている。
- ・ 電話での対応が主となる。
- ・ 随時連絡体制の確保。発生時の各関係機関への連絡の手順や方法、担当者の確認。
- ・ 発生時対応の全面協力
- ・ 報告と検査指示を受ける
- ・ 随時相談
- ・ 電話での上申、指示。
- ・ 報告し指示を仰ぐ
- ・ 感染症認定看護師による指導・応援・協力医療機関への入院
- ・ 検査の実施を早く行っていたける。
- ・ P C R 検査の実施
- ・ 協力病院嘱託医による訪問診療ができる体制にある
- ・ 嘱託医が所属する総合病院にて、利用者及び職員のPCR検査の実施や感染症認定看護師によるゾーンニング指導等の実施。嘱託医の指示による受診判断や入院の相談窓口の設置。
- ・ 嘱託医に相談・指示によりR施設療養または対応医療機関へ入院
- ・ 検査、治療薬の処方、ゾーンニング等の感染対策指示を随時いただく
- ・ 嘱託医が病院に連絡して、PCR検査等を行っていただけた
- ・ 検査対象・ゾーンニング等の指示（時間、休日によりグループ内、別の医師）
- ・ 発生が疑われる場合に報告、状況に応じてPCR検査をしてもらう。
- ・ 各入居者のかかりつけ医とその都度相談し指示を受ける
- ・ 協力医療機関が隣接しており、嘱託医と随時連携する体制となっています。
- ・ PCR検査等の実施・入院先の調整・施設内療養時の連携等
- ・ 医師による定期面談
- ・ 都度相談
- ・ 随時相談できる体制
- ・ 産業医に連絡し面談を調整しています。
- ・ 通常の診療業務に準じ、可能な範囲での協力体制
- ・ 本部、北水会記念病院と契約をしている。
- ・ 24時間対応可能
- ・ 主治医と協力病院と連携が図れるよう相談をしている。検査体制の確保や感染対応について
- ・ ケアハウスのため嘱託医がおりません
- ・ 嘱託医への報告や相談、嘱託医と保健所等の連携等、速やかに行っている（いた）
- ・ 嘱託医制度なし
- ・ 嘱託医の病院においてPCR検査を実施。発生時には嘱託医からの指導・助言を受ける。
- ・ 6月から嘱託医・協力病院は同じ病院である。
- ・ 嘱託医は発熱外来対応。発生時はかかりつけ医の指示を仰ぐ。
- ・ 入居者・職員共に疑わしい者がいれば、隣の病院でPCR検査・抗原検査を速やかに実施することとしている。
- ・ 嘱託医はコロナウイルス対応ができないので、協力病院にお願いすることとなっています。
- ・ 都度相談、対応協議。

- ・ 状況を報告し、支持を仰ぐ。
- ・ 法人内医療機関に協力を仰ぐ
- ・ 情報の共有を図り、適切な指示を仰ぐ体制となっている
- ・ 状況報告を行い、対策等の指示
- ・ 電話での指示を受ける
- ・ 対応などについて相談できる体制になっている
- ・ 感染マニュアルに沿っての対応を嘱託医に確認しながら実施している。
- ・ 発生時点で報告、PCR検査等の対象者抜粋と検査体制準備、濃厚接触者など抜粋
- ・ 保健所への発生届の記載や健康管理の面での指示を頂いている。
- ・ 現在、特に取り決めはない
- ・ 往診
- ・ 事象発生時、連絡を取り、対応依頼。
- ・ 全面的な協力を得ている
- ・ 在宅訪問系医療機関と提携している。
- ・ 状況に応じて、嘱託医に相談できる体制となっている。
- ・ 理事長が嘱託医であるため常に情報交換をしながら感染予防に努めています。
- ・ 相談できる
- ・ 検査・受診・入院等の対応
- ・ 状況を報告し、医師の指示を仰ぐこととしている
- ・ 濃厚接触者の判別と併設医療機関との間の指示
- ・ 協力体制はある
- ・ 疾患・接触状況・エピソードなど報告の上相談、検査の必要性または受診の指示、助言
- ・ 理事長が医師なので診察はでき、協力医療機関もあるが、いざクラスターとなった場合、入院できるかは不明。
- ・ PCR検査、往診（回数増）、相談体制
- ・ 報告、相談、指示を頂いている。
- ・ 嘱託医の設置義務はない為、主治医又は併設のクリニックの医師と情報を共有する。
- ・ 電話連絡にて報告、指示を貰う。必要に応じて薬の処方をしてもらう。
- ・ 理事長が嘱託医なのでそのまま対応
- ・ 保健所指導のみ
- ・ 保健所の指示に従います
- ・ 協力して頂ける
- ・ 報告をする。必要に応じて指示等は、仰いで頂けると思います。
- ・ 風邪症状がある者へのPCR検査実施について全面的に協力してもらえる
- ・ 発生届、薬の手配等嘱託委にて対応
- ・ 風邪症状のある者にPCR検査を実施の他、感染拡大防止に全面的に協力してもらえる
- ・ 内服薬や点滴などの処方
- ・ 老健であるため施設長の医師が24時間連絡体制可能である
- ・ 常日頃から疑わしき事例の際には早めに相談し、早期発見対策を行っている。
- ・ 西山堂慶和病院、ひたちなか保健所への緊急連絡
- ・ 通常時から当施設の看護職員と連携し、非常時に迅速な対応をとれるように準備を行う
- ・ 嘱託医の医師と連絡をとり対応している。必要時、来所される。

- ・ 電話での相談
- ・ 発熱者や体調不良者など発生時は必ず報告・往診してもらう体制になっている。
- ・ 協力体制有。
- ・ 基本として濃厚接触者への抗体検査を実施。
- ・ 回診時には、①担当職員の限定②動線の確保など感染防止策を徹底している。
- ・ 嘱託医の診察、対応指示
- ・ 無し、保健所へお願いする。
- ・ 感染者が発生時には嘱託医の指示で検査及び医療機関の確保を行って頂いている。
- ・ 速やかに報告し、しかるべき指示を得て対応することとしている
- ・ 同グループの嘱託医と連携を取っています
- ・ 発生時に対応内容の相談をおこなう
- ・ 施設内感染を予防するための措置について協議
- ・ 母体が病院なので、連絡ご医師の指示に従い行動するように指導を受けています。
- ・ 往診のクリニックなので、発生時は毎日、往診に来てくれる
- ・ 医師の派遣は受けないが、関連する指示を受ける
- ・ 緊急時連絡マニュアルにより嘱託医に連絡体制が整っている
- ・ 毎週火曜日、土曜日の診察日以外にも、その都度問い合わせを行っている。
- ・ 中央病院
- ・ 保健所の支持と共に協力医との連携
- ・ 発生者が出た場合は早急に嘱託医へ状況報告、嘱託医からの指示、実施等
- ・ 発生時は、電話やFAXでの利用者様の状態報告と嘱託医から指示を受けての医療行為の実施ができるよう協力体制をとっています。
- ・ 嘱託医および所属する協力病院では診られないとのことで、保健所の指示を受けます
- ・ PCR検査等の対応
- ・ 発生時には保健所などへの報告や必要時の入院調整などにおいて嘱託医の協力を得ている
- ・ 施設内での抗原検査にて陽性判明後に即時報告し、病院でのPCR検査を実施して頂いている。
- ・ 特になし
- ・ 症状等を正確に伝え指示を仰ぐ。
- ・ 往診のみ可能
- ・ 検査協力
- ・ 打ち合わせを行い、対応マニュアルを作成し共有している
- ・ 嘱託医はいませんが、法人本部筑園苑と大園病院に協力体制をお願いしています
- ・ 嘱託医に連絡する。
- ・ 随時相談できる体制をとっている
- ・ 感染発生した場合、Drの指示が迅速に対応。
- ・ 協力体制構築済み
- ・ 協力医への状況報告後、指示を仰ぎ症状により抗原検査・他病院受診となる。
- ・ 嘱託医の所属する隣接医療機関より環境整備、物品の搬入など指導、支援頂く
- ・ 感染対策の相談など、入院の判断（施設療養が難しいと思われる時）
- ・ 状況を説明し支持を仰ぐ
- ・ 随時、指示をいただける。
- ・ 嘱託医へ報告、指示をいただき関係各所へ連絡報告

- コロナ陽性および濃厚接触者と判明した場合は、早急に連絡するとともにその後の対応について指示を仰ぐ。
- 嘱託医なし。協力病院からは発生時の対応は難しいと言われています。